

「昆虫採集連続講座」への申し込みを検討されている方へ

講座主担当 主任学芸員 渡辺恭平

昆虫採集連続講座への申し込みをご検討いただき、ありがとうございます。この講座は、昆虫が好きで好きでたまらない子どもを対象に、通常の観察会等よりもはるかにハイレベルな内容を教える専門的な講座です。博物館スタッフも相応の準備で取り組むことから、4年に1回の実施としております。

この講座については内容が高度かつ盛沢山なことから、予め申し込み希望者に講座についてご説明いたします。参加を希望しているお子さんとともに、この内容をよくご一読の上、参加されるかも含め、検討されてください。

どんな人が参加できるか？

・対象は本人が虫が好きでたまらなく、保護者ではなく自分の意思で昆虫を深く学びたい人に限ります。休みの日はいつも野山を駆け回っていたり、空き時間にいつも昆虫のことを考えているような子どもを想定しています。

→ この講座を数ある習い事の一環程度と考えている方(例えば、他の休日に習い事が多く、自主的に昆虫採集や標本作りができない方)、講座の日だけ昆虫を楽しむ方、ちょっと虫が気になっているお子さん、なんとなく虫が好きなお子さんにはお勧めしません。このようなお子さんには観察会や夏休み昆虫ひろばなど別のイベントへの参加をお勧めします。

・野外での実施内容も含むため、天候等により急な連絡が必要となることから、保護者かご本人がパソコンのメールで連絡のやり取りできる方のみ参加可能です。

・全6回の参加を原則とします。ただし、体調不良や試験等やむを得ない事情がある場合は、欠席可能です。

・過去に実施された「昆虫採集連続講座」に参加した人は、もう一度参加することはできません。

・安全上の理由から、定員を設けております。

どんな内容か？

・主に標本作成を主軸とした昆虫採集や調べ方を学ぶ講座ですので、ペット昆虫などの飼育やDNA実験等の化学的内容は含みません。また、自然環境保全上の観点や、トラブルを防ぐために、カブトムシ、クワガタムシ、水生昆虫(タガメやゲンゴロウ)は主な対象にしています。

・内容は判りやすく解説をすることを心がけますが、昆虫について学べる機会が少ないことを鑑み、標本作成や調べ方のプロセスなど、本来は大学や大学院で学ぶような内容も一部含みます。

・野外での昆虫採集について、学芸員やボランティアスタッフと一緒に実際にフィールドに行き、必要とされるマナーや安全対策、手法を学びます。様々な昆虫の探し方や採り方を知るだけでなく、受講者が各自で野外にて適切な安全対策がとれるよう、マダニやヤマビル、スズメバチがいるようなフィールドでの昆虫採集をあえて実施します。

その他

・任意、かつ各ご家庭でできる範囲ではありますが、昆虫採集の道具や標本作成道具をご家庭で用意いただきます(道具は初回に説明します)。

・昆虫が好きな同世代の友人をつくるという点も講座の目的であることから、講座時間中の保護者等の同伴や同行はできません。ただし、小学生の保護者に限り初回だけ同伴できます。お子さんを博物館まで送迎される場合についても、申し訳ありませんが講座時間中は会場内に同席したり、同一行程での同行は一切できませんので、ご了承ください。他に参加されるお子さんへのご配慮としても、ご協力よろしくお願いします。

・昆虫採集は野外で行うため、常日頃からの安全対策やお子さんへのご助言・ご指導について、各ご家庭にも協力を要望しております。

・ご不明な点は予めお尋ねください。なお、定員超過時の抽選における当選確約は承っておりません。